

西部地区労連ニュース



医療センターが猛打で優勝! 西部地区労連第七回野球大会

第7回西部地区労連軟式野球大会が12月8日、細江町総合グラウンドで開催されました。晴天で寒さも和らいだ野球日和のもと、参加者は35名でした。

医療センターが2年ぶりに優勝しました。参加は医療センター、浜松市労連、西部地区労連選抜の3チーム。第1試合の浜松医療セ

ンターと浜松市労連戦は、初回から医療センターの猛打が爆発して圧勝しました。この試合で医療センターの中山選手はセンタースコアボード直撃の特ダアーチ(推定100m)をかけた。

第2試合の医療センターと地区労連選抜戦は、医療

センターが圧勝しました。地区労連選抜は若手助っ人の活躍でリードしましたが、打力に勝る医療センターが逆転勝ちしました。第3試合の浜松市労連と地区労連選抜戦は、市労連が初回に2点を先取して完封勝ちしました。

大会はケガ人もなく無事終了しました。優勝、準優勝チームには景品が贈呈されました。

西部地区労連は参加チームと選手を募集しています。皆様のご参加をお待ちしています。

2試合連続本塁打の中山

選手の談話。
「ホームランを打って気持ち良かった」



2打席連続本塁打の中山選手

全労災病院労組ストライキ

同じ回答を繰り返す会社に対して怒りのスト決行!

全労災労組静岡支部は、12月2日に1時間の時限ストライキをしました。今年になって4回目のストライキでした。

会社の一時金に対する回答は若干の上乗せはあったものの、到底納得のできるものではありませんでした。そのほかの労働条件も改善されないうままのため、ストに踏み込みました。ストライキ突入者の37名と組合執行部は早朝から「ストライキ決行!」と書かれたチラシを出勤者に配

布して、ストライキの準備に入りました。

ストライキは8時15分の始業時から1時間です。ストライキ集会で本永書記長

は「これ以上のもは出せない」と繰り返す会社の回答に怒りを感じる。要求実現まで闘おう!と力強く訴えました。ストライキ支援に参加した西部地区労連堀内議長は「一人の命を預かる大事な仕事をしている皆様の労働条件が向上しなければ、私たちも安心して病院を利用できない。ストライ



応援に駆けつけた堀内

キで要求実現を目指してほしい」と挨拶しました。

集会の後、組合員は病院玄関前で「一時金の低額回答は許さない!人を増やせ!」などのシュプレヒコールを行いました。

西部地区労連は全ての闘う組合を支援しています。

水源

日本は少子高齢化が進み、人口もどんどん減少しています。その理由は科学的な観点から説明されています▼一方、注目されています▼注目は、子ども以上に減っているのが昆虫だそうなんです。原因は不明ですが、農薬の使用などによる生息環境の悪化によるのではないかと考えられています▼面白く思っているのは、右の二つを結びつける、人間も昆虫もこの地上に生きる同じ生き物だから、子どもが減っているのも昆虫が減っているのも同じ原因によるのではないかと、という着眼です。仮説ですが、その原因は電磁波ではないかという見立てもあるそうです▼以下は私見です。物質的な豊かさと精神的な豊かさには負の相関が認められます。GDPが増加すれば自殺者(不幸)が増えるという事です。だから例えば、豊かさの象徴であるスマホが人間の心身に与える負の影響についてももっと考えるべきではないでしょうか。シリコンバレーの富裕層は自身の子どもにもスマホを見せない、触らせないそうです▼師走は大掃除の月。掃除後はごみが多くなってすっきり。でもごみは処分場へ移動しただけ。地上からは消えてなくなりました▼よいお年をお迎えください。(M)

浜岡原発裁判開かれる

浜岡原発運転永久停止訴訟第40回口頭弁論が、11月18日、地裁浜松支部で行われ、原告側は、40名が出席しました。

浜岡原発は世界で一番危険な原発と言われている、活断層の真上にあります。陸地から70m先の海水をパイプで取水して原発を冷却しています。

能登半島地震では最大4mの海底隆起がありました。



報告する阿部弁護士

原告弁護士は、今回の裁判は3月10日14時からで、原告陳述に対して被告からの反論です。

「太平洋側でも海溝型地震によって、御前崎など岬部周辺で繰り返し隆起があった。6mの海底隆起があれば冷却水の取水が不可能になり重大事故になる」と陳述しました。

11月23日、東京品川で開かれた人権研究交流集会分科会主催の「PFAS問題を考えるつどい」に「浜松PFAS汚染を考える会」が、曳馬協同センターでオンライン参加しました。

ジャーナリストの諸永氏は、PFASのそもそもの規制・汚染について総括報告しました。

汚染物質の中で、現在製造禁止となっている泡消火剤PFOSは、基地や空港由来です。

アメリカでは基地から流失したPFOSの除去を当面は国の費用で、責任主体が確定すれば、返済させる制度(スーパーフاند法)がバイデン政権のもとで進められています。しかし、在

PFAS問題の集い オンラインで視聴

日米軍基地は非該当です。PFOSの使用期限2024年9月が迫る前に、2021年の普天間基地からの泡消火剤PFOS流失事故、2023年の横田基地流失事故が続きました。米軍は2023年6月に泡消火剤の交換終了を発表しています。(使用時期・量・廃棄方法は非公開)

日本ではPFASの規制があまく、環境省の全国調査も始まったばかりです。PFAS対応は、自衛隊基地では何もしておらず、在日米軍について何も求めていません。在日米軍基地で続いた流出事故は「意図的廃棄」の疑いがあると諸永氏は指摘しました。(石川)

改憲反対 駅前宣伝



駅頭で訴える地区労連メンバー

12月7日、西部地区労連は新浜松駅前「憲法改悪を許さない駅前宣伝」を行いました。浜松駅周辺では「ウインターフェス」が開催されていて人の往来が多かったです。「平和憲法を未来へ」の横断幕を掲げ、市民にアピールしました。30才代の男性が、「この署名は9条改憲に反対する署名です」と積極的に署名をしてくれました。

日々の暮らしの

スパイス 川柳(十五)

高教組 今田久帆さん(浜松川柳社いしころ会)

再建の明日が見えない高齢者

被災したけど何とかが明日に向かって立ち上がるうとしても、高齢になってくると復興の資金の見通しもなく、明日からの仕事もおぼつかないため、将来への見通しが持てないでいる。

ボランティア沈む心を救い出す

体も心も沈む日々を送る被災者にとって、無償で汗を流してくれるボランティアは励みになるし、元気をもらい明日へ立ち上がる勇氣にもなる。

見て見ぬ振り自分の姿問い直す

都合の悪いことや、自分にとぼつちりが来そうな事柄にはつい見て見ぬふりをしがちだが、振り返ってその姿勢を問い直している。

夢のかげら集めて過去を生き直す

若い頃に抱いていた夢は無残にも散り果てたが、そんな夢の欠片を拾い集めて、もう一度夢を輝かせようと思っている。

脳トシ漢字部首クイズ(十七)

(例) にならって漢字の部首を答えてください。解答は次号で。

(例) 手・少・木・日・民+(目) ↓ (看・省・相・冒・眠)

(1) 口・八・ヒ・ム・土+() ↓ ()

(2) 竜・鹿・羊・寅・魚+() ↓ ()

(3) 青・月・乍・勿・ヒ+() ↓ ()

※前号の解答

- (1) 反・木・直・云・中+(イ) ↓ (仮・休・値・伝・仲)
- (2) 丁・介・半・玄・月+(田) ↓ (町・界・畔・畜・胃)
- (3) 辰・弗・占・反・化+(貝) ↓ (賑・費・貼・販・賃)

浜松・憲法九条の会結成20周年の集い

12月7日(土)「浜松・憲法九条の会結成20周年の集い」が中央区紺屋町の日本基督教団遠州教会礼拝堂で開催されました。記念講演では青山学院大学教授で日本基督教団牧師の森島豊さんが「戦争に向かわせる日本の人権思想」と題して講演しました。以下はその要旨です。

抵抗権の構造原理

抵抗権(人権思想)はヨーロッパのキリスト教社会で育まれた。国民は国王と神に従う。国王は神に従う。神は国王よりも上位存在である。

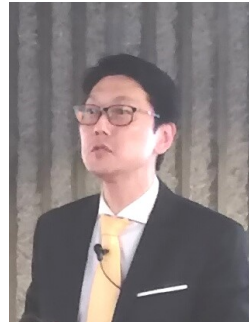
そこで国王が神に背き神と対立した場合、国民は国王に抵抗することが許される。これが抵抗権の構造原理である。

日本で秀吉がキリスト教を危険視したのはなぜか。キリシタンは秀吉と神に従う。秀吉と神が対立した場合、キリシタンは秀吉に抵抗する。キリシタンにとって神は秀吉よりも上位存在だからである。

この原理を秀吉はその政治的嗅覚で嗅ぎ取った。そこでバテレン追放令を出しキリスト教を弾圧したのである。こうして日本人の人権思想から抵抗権は骨抜きにされることになる。

一君万民の平等思想

幕末、清はイギリスの半植民地にされた。大國清の敗北は日本の指導者を震撼させた。当時の日本には二六〇以



森島豊さん

上の藩があつたが、隣藩に行くには手形が必要だった。隣藩に学びに行くことを留学といつた。二六〇の藩はバラバラだった。欧米列強に対抗するために諸藩を統一する原理が必要となつた。それが「一君万民思想」である。

明治になって、四民平等とされた。身分の上下が平均化され、四民の人権が齊一になつた。一君とは天皇である。万民とは四民である。万民は例外なく齊一に、つまり平等に天皇に忠誠を誓うものとされた。

これが日本独自の「一君万民の平等思想」の始まりである。独自とは平等が忠誠心においてという意味であり、それがそのまま人権であると考えられた点にある。日本人にとって人権とは、人間の尊厳に基礎を置いたも

のではなく、天皇への忠誠心に基礎を置いたものだった。個人無き平等である。だから日本の人権思想に抵抗権が包摂される余地は無かつた。人権の中核を為すともいふべき抵抗権は骨抜きにされた。日本人の人権を「天皇型人権」と呼ぶ。国民は「天皇の赤子」とされた。天皇の赤子として国民は平等であるという思想は人々を団結させた。「挙国一致」である。ここに「戦争に向かわせる日本の人権思想」という所以がある。

ひまわり集いに集う

11月17日、静岡市駿府城公園で「浜岡原発の再稼働を許さない! ひまわり集会inしずおか」が開催され、500人が参加しました。

集会では、林克実行委員長が「原発は太陽光や風力と比べ4倍のコストがかかる。国は再稼働の方向で負担を増やそうとしている。能登地震で日本が地震列島であることが再確認された。敦賀原発は活断層で廃炉になつた。浜岡もそれに続いていこう」と挨拶しました。

アトラクションでは、おしどりマコ&ケンが5年ぶりに登場しました。マコ&ケンの二人は福島原発事故後、現地と東京電力や関係省庁・自治

絵手紙



年金者組合浜北支部 伊藤寿勇さん

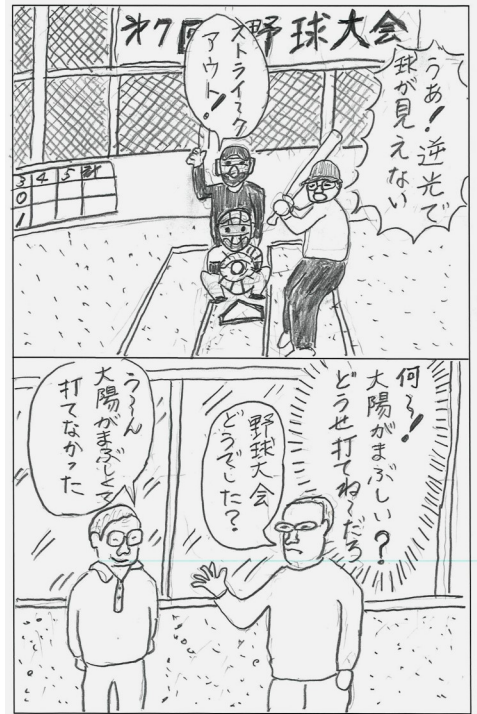


おしどりマコ&ケン

体の会見を取材し、さまざまな媒体で原発を発信しています。マコさんは「記者も少なくなり、当時を知らない記者に

東京電力も適当なことをいうが、マコケンがご意見番的存在に」「燃料デブリの試験的取り出しは計画が遅れに遅れて、取り出したのは耳かき一杯」と、政府の廃炉計画の無策を訴えます。毎年ドイツの国際会議に呼ばれているが、「昨年ドイツで原発を廃止させたが、最大の功労者は市民だ。メリケルじゃないよ」と市民がいう。「闘い続けること、小さい一歩もみんなて祝う、楽しいことと一緒にホントのことを伝える努力が大切」と熱く語りました。その後、政党の発言と地域の取組みのリレートークがありました。集会後、静岡市の繁華街を元気にパレードしました。

2コマ漫画



堀内慶一(地区労連議長) 作

太陽のせい

映画を観て

曾利文彦監督 「八犬伝」を観る

仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌。儒教の八つの徳が浮かび上がる珠を持つ八人の剣士が不思議な運命に導かれ出会い、巨大な敵と戦うという物語である。

当時、高校生だったのになぜあれ程までにNHK「新八犬伝」に夢中になったのか。今もって謎だが、私と同じ思いを持ち続け映画にしてしまったのが曾利監督とそのスタッフたちだ。

荒唐無稽、勧善懲悪の物語である「虚」の世界と、馬琴

と北斎を中心とした家族の物語である「実」の世界、その重ね合わせが素晴らしい。とりわけ「実」の世界の配役はこれ以上はないと思える演じ手ばかりだ。



滝沢馬琴に役所広司、その妻お百に寺島しのぶ、息子、宗伯に磯村勇斗、その嫁お路に黒木華、葛飾北斎に内野聖陽。誰を主役にしても物語ができそうな役者ぞろいだ。

そして、馬琴と北斎の「八

新連載 組合員の紹介 この人

労働相談員 Kさん

私は静岡西部地区支部の組合員です。2024年6月に組合員になりました。7年間勤めた薬局を解雇され、その後入社した印鑑販売店は2か月余りで解雇されました。いずれもJMITU静岡地域支部労働相談員の皆様のお世話になり

犬伝」完成までの二十八年間にわたる二人の友情、軽妙な掛け合いが実に面白く魅力的に描かれている。ほとんどは馬琴の書齋に北斎が訪ねて来る

が、一度だけ二人で鶴屋南北(立川談春)の評判の歌

く。芝居の鑑賞後、舞台の奈落での南北との長問答が特に心に残る。

馬琴が勧善懲悪の物語を描くのは、悪が勝つことがある

ました。解雇撤回とはなりませんでしたが、私の納得する解決となりました。私が勤務していた所はいずれも小さな職場でした。上司に気に入られなくて、紙切れ一枚で簡単にクビにされてしまいました。相談員の皆様は辛抱強く

何度も団交交渉してくれました。ほんとうにありがとうございます。私もこの経験を活かして労働相談員として協力させていただきます。おもに女性に配慮が必要な相談があればご協力させていただきます。

西部地区労連 2025年春闘学習会&旗開き

ただか労働組合のバージョンアップ
低賃金と物価高から生活を守る
大幅値上げ・底上げを
軍拡・増税ではなく社会保障の充実を

1月25日(土)
会場 労働会館3F会議室
受付 13:00~
<第1部> 25春闘学習会
開会 13:30~
講演 13:40~15:00(講演のみオンライン併用)
「25春闘と労働時間短縮の取り組み」
講師 佐々木 昭三さん (労働総研理事)
質疑応答 15:00~15:15
春闘方針討議
方針提案 15:25~15:40
方針討論・職場報告 15:40~16:00
<第2部> 2025年地区労連旗開き
会場 労働会館3F会議室 会費1000円
旗開き 16:30~18:30
※飲み物(生ビール等のアルコール、ソフトドリンク)・軽食

静岡県西部地区労働組合連合
静岡県労働研究所浜松支所
〒433-8122 浜松市中区上島3-33-16 ☎ 053-545-9719
FAX 053-545-9720

世の中だからこそ別の世界があるという崇高な志があるからである。南北に「無意味なつじつま合わせ」とぶつた切られ馬琴は顔色を変え、むきになって応戦するが、彼の痛みと衝撃が伝わってくる。この場面の談春の形相も語り口もすごい。

われでも食い下がってあきらめなかつた姿に心打たれた。家族の支え無くしては「八犬伝」の完成はなかつたという事実。八犬士が力を合わせて敵に立ち向かうように。偉業の陰には、生前校正に従事した宗伯、家計を支えたお百、サポートしたお道、さらに孫の太郎の存在があつた。